

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 18 日

事業名称		子ども・子育て支援会議運営費 [子ども・子育て支援会議運営事業]							
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 1	児童福祉総務費	事業番号	8	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)								
担当部署・課長名	保育			課 管理・給付			係	課長名	榎本 豊
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 4		
【施策名】 児童福祉の推進						総合計画書 (ページ)	59		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	子ども・子育て支援会議委員 →				11人				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	①市長に諮問された案件に係る議事等を検討する ②子ども・子育て支援事業計画の点検・評価をする →				①~②に係る会議を5回開催した。				
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標	
	対象指標	①の数値	人	11	11	11			
	成果指標	②の数値	回	5	4	5			
目 標	②の目標値	回	5	4	5				
目標値設定の考え方 1年間に予定される内容に応じた開催回数									
活動指標	③の数値	回	会議 15回 答申 2回	会議 4回 答申 1回	会議 5回 答申 1回				
3 経費	事業費(実績)		円	3,080,566	1,823,028	1,397,527	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	3,080,566	1,123,028	1,397,527			
		特定財源(国・都・他)	円		700,000	0			
		(うち受益者負担)	円			0			
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.0	0.3	1.0			
		所要人数(再任用)	人						
		職員人件費(再任用以外)	円	8,310,000	2,514,000	8,250,000			
職員人件費(再任用)	円								
事業費+人件費		円	11,390,566	4,337,028	9,647,527				
4 環境変化等	(1) 開始年度	平成25 年度							
	(2) 環境の変化	当会議の立ち上げ時は、「子ども・子育て支援事業計画」の策定が中心であったが、左記計画の計画期間が平成31年度に終了することから、次期計画の策定に向けた準備が必要になった。そのため、平成30年度には、新計画策定の準備として「東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査」を実施した。また、平成31(令和元)年度は、これまでの「子ども・子育て支援事業計画」、「放課後総合プランに基づく行動計画」に加え、新たに「次世代育成支援計画」、「子ども・若者計画」、「子どもの貧困対策計画」を包含した「東大和市子ども・子育て未来プラン」の策定を行った。 さらに、令和2年度は、市制50周年記念式典での公表を目指し、「東大和市子どもと大人のやくそく(東大和市子ども・子育て憲章)」の制定にも取り組んだ。							

事業名称	子ども・子育て支援会議運営費 [子ども・子育て支援会議運営事業]				
担当部署・課長名	保育	課	管理・給付	係	課長名 榎本 豊

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 東大和市子ども・子育て未来プラン令和2年度実施状況報告書の評価を参考に「東大和市子ども・子育て未来プラン」の施策を推進するよう答申されている。				
	6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ		取組手法：⑥			
<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）				
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 東大和市子ども・子育て未来プラン令和2年度実施状況報告書の評価を参考に更なる子育てしやすいまちづくりを推進できるよう、子ども・子育て支援会議委員とともに検討を行い、子育て推進に努めていく。					
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 「東大和市子どもと大人のやくそく（東大和市子ども・子育て憲章）」の啓発活動には、引き続き小中学校他子育てに関わる市内事業者との連携が必要となる。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 「東大和市子どもと大人のやくそく（東大和市子ども・子育て憲章）」の発表及び啓発活動において、小中学校の他子育てに関わる市内事業者等と連携を図れた。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 「東大和市子どもと大人のやくそく（東大和市子ども・子育て憲章）」の啓発活動には、引き続き小中学校他子育てに関わる市内事業者等と連携を図りたい。				
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）					
施策名： 児童福祉の推進					
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	【取組内容】 啓発活動をしていくにあたって、憲章の内容を理解していただき、協力をもらえるよう事前の調整が必要となってくる。				
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 校長会等への事前の協力依頼が必要となる。					